



## Cisco FastLocate の設定

---

- [Cisco FastLocate の設定 \(1 ページ\)](#)

### Cisco FastLocate の設定

Cisco FastLocate テクノロジーは接続されたワイヤレスクライアントのロケーション更新レートを向上させ、これにより Cisco DNA Spaces がより多くのロケーションデータポイントをキャプチャできます。

可能な場合、デバイスの位置計算にデータパケットとプローブフレームからの RSSI が使用されます。RSSI 展開の良好なロケーション精度テストの結果は 10 メートルです。Cisco FastLocate によりこの結果の精度が改善することはありません。ただし、アクティブデバイスの更新頻度が 30 秒に 1 回以上の場合、結果は 10 メートル未満の値に改善されます。

Cisco FastLocate テクノロジーは、中央でスイッチされる WLAN と FlexConnect（ローカルでスイッチされる WLAN）の両方で使用できます。

次のコントローラが Cisco FastLocate をサポートしています。

- シスコ ワイヤレス コントローラ リリース 8.1.123.0 でサポート
- Cisco Catalyst 9800 シリーズ ワイヤレス コントローラ のすべてのリリースでサポート

次の Wi-Fi 6 のアクセスポイントが Cisco FastLocate をサポートしています。

- Cisco Aironet 9120 シリーズ アクセスポイント
- Cisco Aironet 9130 シリーズ アクセスポイント

次のアクセスポイントが Cisco FastLocate をサポートしています。

- Cisco Aironet 2800 シリーズ アクセスポイント
- Cisco Aironet 3800 シリーズ アクセスポイント
- Cisco Aironet 4800 シリーズ アクセスポイント

## Cisco FastLocate の設定方法

このタスクでは、ネットワークで Cisco FastLocate を有効にする方法を示します。また、Cisco DNA Spaces がクライアントデバイスから Cisco FastLocate パケットを受信しているかどうかを確認する方法も示します。

**[Packet rate frequency]** : すべてのアクティブデバイスおよび関連付けられたデバイスから、Cisco DNA Spaces は 10 秒ごとにパケットを受信します。標準 RSSI の場合、パケットの頻度はデバイスのプロービングによって異なります。ただし、Wi-Fi プローブパケットの一般的な頻度は 30 秒から 1 分です。

### 始める前に

- Cisco FastLocate のサポートされているアクセスポイントが、コントローラのインストール済みバージョンと互換性があることを確認します。コントローラのバージョンが Cisco DNA Spaces と互換性があるかどうかを確認するには、[互換性マトリクス](#)を参照してください。
- Cisco CMX と Cisco DNA Spaces の両方のアカウントが同じコントローラに接続されている場合は、Cisco CMX の Hyperlocation を無効にして、Cisco FastLocate ストリームを Cisco DNA Spaces で使用できるようにします。

---

**ステップ 1** コントローラの Hyperlocation を有効にします。

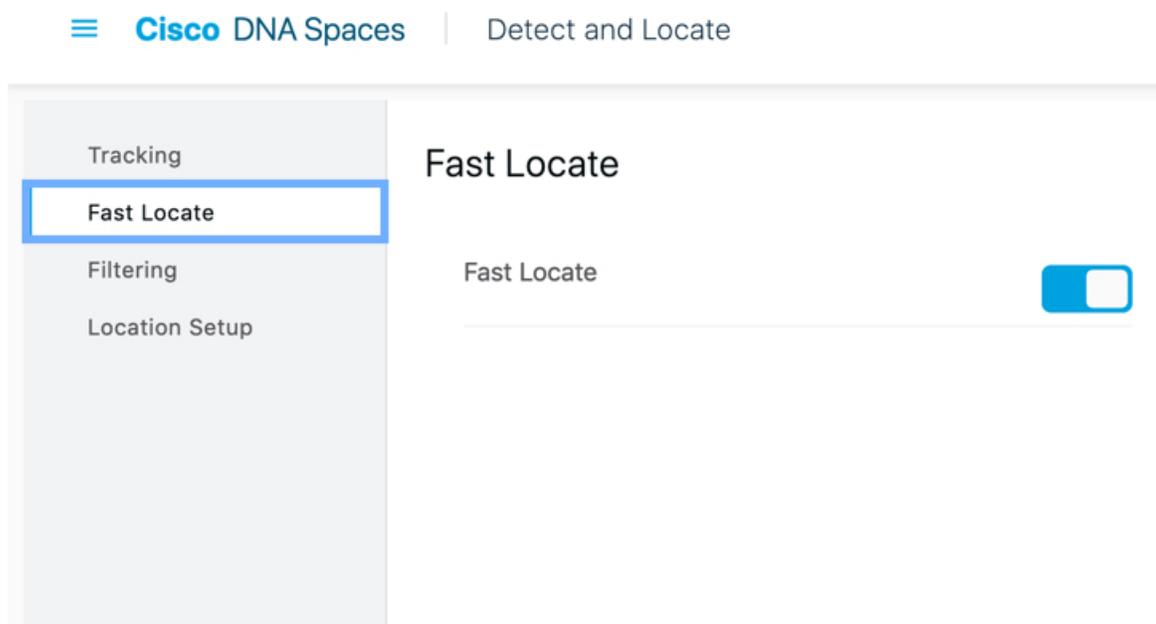
手順については、インストールされているバージョンのそれぞれの設定ガイドを参照してください。

Cisco Catalyst 9800 シリーズ ワイヤレス コントローラ については、『[Cisco Catalyst 9800 Series Wireless Controller Software Configuration Guide](#)』を参照してください。

**ステップ 2** Cisco DNA Spaces : 検出と検索 上で Cisco FastLocate を有効にします。

Cisco DNA Spaces : 検出と検索 ダッシュボードに移動し、左側のナビゲーションペインで **[Configure]** をクリックし、**[Fast Locate]** を有効にします。

図 1 : Cisco DNA Spaces : 検出と検索 で Cisco FastLocate を有効にする



**ステップ 3** Cisco DNA Spaces : 検出と検索 がクライアントデバイスから Cisco FastLocate RSSI パケットを受信しているかどうかを確認します。

Cisco DNA Spaces : 検出と検索 ダッシュボードに移動し、クライアントデバイスの **Compute\_Type** が「Fastlocate\_RSSI」かどうかを確認します。

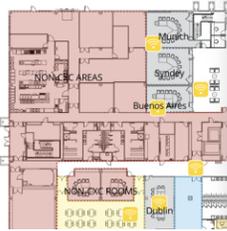
(注) Cisco FastLocate を有効にした後でも、次の場合に、クライアントデバイスで RSSI の **Compute\_Type** が引き続き表示されることがあります。

- クライアントデバイスがアクティブでない場合。
- たとえば、クライアントデバイスのタイプによって、iPad や特定の携帯電話でこれが確認できる場合があります。

Cisco DNA Spaces | Detect and Locate

All / US - San Jose Campus / SJC10 Building 10  
SJC10-1-Firstfloor

Clients 73  
Tags 0  
BLE Tags 0



Client : d4:a3:3d:69:d7:ac

| Overview             | History   | Accuracy Test |
|----------------------|---|---------------|
| MAC Address          | d4:a3:3d:69:d7:ac   |               |
| Status               | ASSOCIATED  |               |
| IP Address           | 10.2.54.87  |               |
| Coordinates          | X: 208.84, Y: 157.2   |               |
| Compute Type         | FASTLOCATE_RSSI   |               |
| Last Seen            | Apr 27th, 2020 07:25:28 PM                                  |               |
| Manufacturer         | Apple, Inc.   |               |
| Connected AP         | 6c:8b:d3:3a:fa:00   |               |
| Detecting Controller | 10.2.48.11  |               |
| SSID                 | x-ampl  |               |
| Max RSSI Detected    | -43 dBm   |               |
| Max RSSI AP MAC      | 6c:8b:d3:3a:fa:00   |               |
| Username             | ---HASHED---  |               |
| Band                 | 5 GHz   |               |
| Bytes Sent           | 6.69 GB   |               |
| Bytes Received       | 484.81 MB   |               |
| Device Location      | US - San Jose Campus->SJC10 Building 10->SJC10-1-Firstfloor |               |
| Source               | COMPUTE   |               |